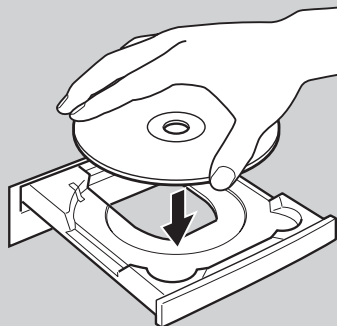
Canon

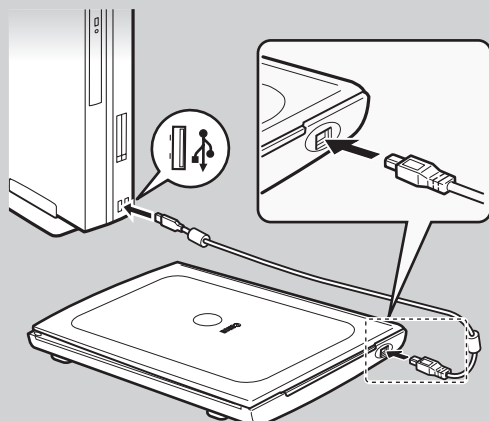
まず使えるようにしよう

CanoScan LiDE 70
キヤノスキャン

スキャナ基本ガイド

1 ソフトウェアを インストールします

p.5 ▶ Windows
p.7 ▶ Macintosh

2 スキャナのロックを解除し、コンピュータと接続します

p.9 ～ p.10

準備しよう

スキャンしてみよう

もっと知ろう

ご使用前にかならず本書をお読みください。また、いつでも使用できるように大切に保管してください。

マニュアルについて

箱を開けたら

本書

まず使えるようにしよう - スキャナ基本ガイド -

箱を開けてからスキャナをセットアップし、スキャンをするまでの一連の作業を順を追って説明しています。はじめてお使いになるときは、かならずこのマニュアルをお読みください。

パソコンの画面で見るマニュアル

電子マニュアル

スキャナ操作ガイド（電子マニュアル）

詳しい手順や目的別スキャン、ScanGear や CanoScan Toolbox の使いかた、きれいにスキャンするためのヒント、困ったときの対処方法など、スキャナを使いこなすために必要な情報がまとめてあります。（→ P.28「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」）

付属のアプリケーションのマニュアル

付属のアプリケーションと共に、以下の電子マニュアルが含まれています。これらのマニュアルは、ソフトウェアをインストールすると自動的にコンピュータへインストールされます。起動方法については、「アプリケーションソフトの紹介」（P.33）をご覧ください。

- **ArcSoft PhotoStudio マニュアル(PDF)**
- **読取革命Lite(HTML)**
- **ファイル管理革命Lite(HTML)（Windows のみ）**

・本書では、Windows XP でスキャナを操作している場合の画面で説明しています。特にことわりのない限り、他の Windows や Macintosh でも操作方法は同じです。Macintosh 画面は、Mac OS X で説明しています。
・画面表示は OS やアプリケーションソフトによって、若干異なります。また、画面表示は一部合成しています。
・本書では、Windows Millennium Edition を Windows Me、Windows 2000 Professional を Windows 2000、Windows XP Home Edition と Windows XP Professional を Windows XP と記載しています。また、特に制限がない場合、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を Windows と記載しています。

目　次

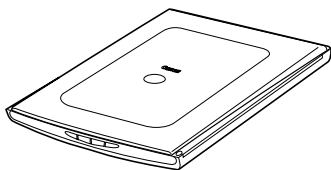
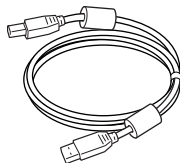
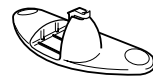
準備しよう

スキャンしてみよう

もっと知ろう

1 パッケージの内容確認

箱を開けたら、パッケージの内容を確認してください。

本体および接続用の部品

スキャナ本体

USBケーブル

縦置き用スタンド

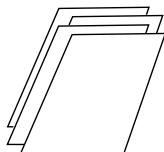
キヤノスキャンセットアップCD-ROM

付属のキヤノスキャンセットアップCD-ROMには、以下のソフトウェアと電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」が入っています。ご使用のコンピュータのハードディスクへインストールしてご使用ください。

スキャナドライバ	ScanGear（スキャンギア）
ユーティリティソフト	CanoScan Toolbox（キヤノスキャン ツールボックス）
画像編集（フォトレタッチ）ソフト	ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）
活字カラーOCRソフト	読取革命Lite（ヨミトリカクメイ・ライト）
画像/文書ファイリングソフト※1	ファイル管理革命Lite（ファイルカンリカクメイ・ライト）（Windowsのみ）
PDFファイル表示ソフト	Adobe Acrobat Reader（アドビ・アクロバット・リーダー）（Windowsのみ）
カラープロファイル	Adobe RGB(1998)(Windowsのみ)
電子マニュアル	スキャナ操作ガイド

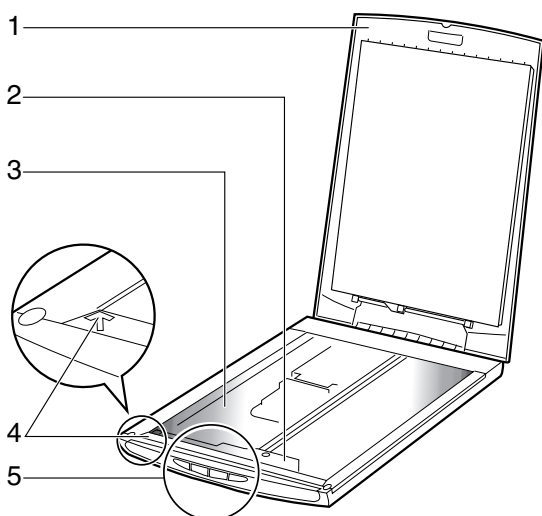
※ Adobe RGB(1998)は、CanoScan Toolboxの「JPEG/ExifファイルをAdobe RGBで保存する」や「かんたんカラーマッチング」機能を使用するために必要です。
※ Acrobat ReaderはPDFマニュアルを表示するために必要です。
※ 各ソフトウェアについては、「ScanGearの使いかた」（P.23）、「アプリケーションソフトの紹介」（P.33）をご覧ください。
※ 電子マニュアルの見かたについては、「もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）」（P.28）をご覧ください。
※ 各ソフトウェアのインストール容量は、キヤノスキャンセットアップCD-ROMの「おまかせインストール」画面でご確認ください。
※ **CD-ROMには、再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も紛失しないように大切に保管してください。**
※1「ファイル管理革命Lite」はWindows 98(First Edition)には対応していません。

説明書、その他

まず使えるようにしよう（スキャナ基本ガイド）

- **安全にお使いいただくためには**
- **サポートガイド**
- **保証書（外箱に貼付）**

参考

万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。
説明書およびその他ガイド類は、いつでも使用できるように大切に保管してください。

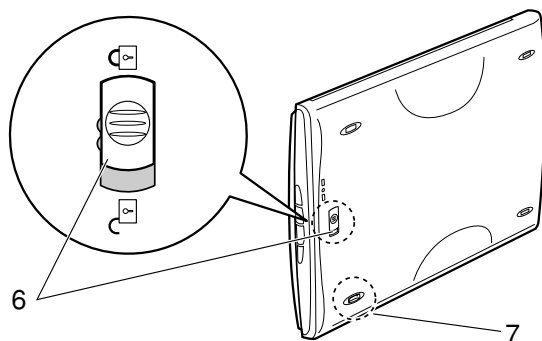
2 スキャナ各部の名称

1 原稿台カバー
セットした原稿を押さえます。

2 原稿読み取りユニット
光をあてて、原稿を読み取るスキャナの心臓部です。

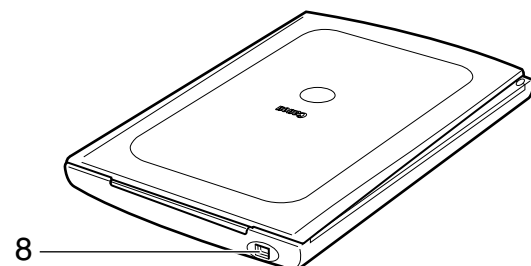
3 原稿台ガラス
スキャンする原稿を置きます。

4 原稿位置合わせマーク
原稿の角をこのマークに合わせます。

5 EZ（イージー）ボタン（→P.17）
ボタンを押すだけで簡単に目的別のスキャンができます。

■ COPY（コピー）ボタン
■ PHOTO（フォト）ボタン
■ PDF（ピーディーエフ）ボタン
■ E-MAIL（Eメール）ボタン

6 ロックスイッチ（→P.9）
原稿読み取りユニットをロック、または解除します。

7 スタンド取り付け足（→P.31）
スキャナを縦置きにするとき、スタンドのフックを取り付けます。

8 USBコネクタ
付属のUSBケーブルを接続するコネクタです。

重要
このスキャナには、電源スイッチや電源ランプはありません。ACアダプタや電源ケーブルは不要です。コンピュータとスキャナをUSBケーブルで接続し、コンピュータの電源を入れたときに、スキャナの電源も入ります。

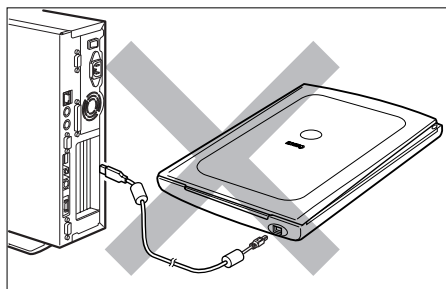
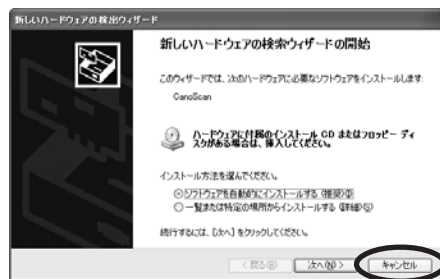
3 ソフトウェアをインストールする

まず、以下の注意をお読みになってから、「Windowsにインストールする」（P.5）、「Macintoshにインストールする」（P.7）にお進みください。

インストール前の注意点

スキャナを接続する前にソフトウェアをインストールしてください。

ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続してしまうと、スキャナが正常に動作しなくなる原因になります。十分に注意してください。

重要
スキャナをコンピュータに接続しないでください。もし接続している場合は、USB ケーブルをはずしてください。

参考
Windowsで右のような画面が表示されたときは
［キャンセル］ボタンをクリックして消してください。
※ ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータへ接続した場合、この画面が表示されます。
（お使いのコンピュータにより若干表示が異なります。）

起動しているプログラムはあらかじめ終了してください。

ウイルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムを含め、起動しているすべてのプログラムは、あらかじめ終了しておいてください。

ハードディスクの空き容量を確認してください。

ハードディスクに十分な空き容量がない場合は、「困ったときには」の「インストールのトラブル：症状3」（P.35）を参考に、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してください。

「Windowsにインストールする」☞ P.5
「Macintoshにインストールする」☞ P.7

参考
インストールがうまくできなかった場合は、「困ったときには」の「インストールのトラブル」（P.34〜36）をご覧ください。

Windowsにインストールする

重要

Windows 2000またはWindows XPを複数のユーザー設定でお使いのかたへ
ソフトウェアのインストールはAdministrator（システム管理者）が行ってください。
複数ユーザー設定をしていないときは、そのままインストールを続けてください。詳しくは、Windowsのマニュアルやヘルプをご覧ください。

1 コンピュータの電源を入れ、キヤノスキャンセットアップCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

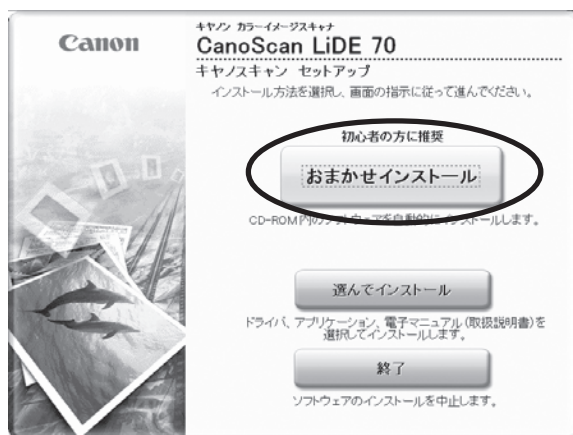
▼キヤノスキャンセットアップのメインメニュー画面が表示されます。

参考

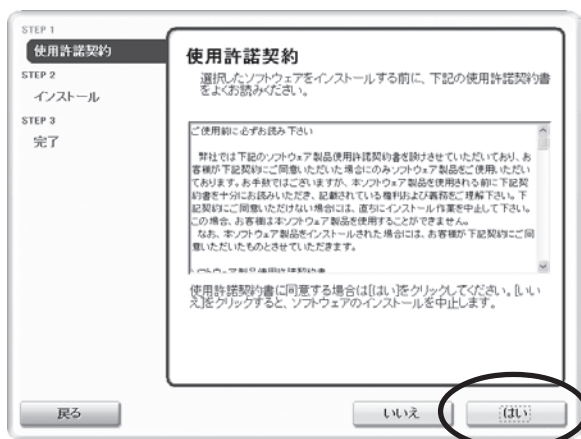
メインメニュー画面が自動的に表示されないときは、「困ったときには」の「インストールのトラブル:症状1」（P.34）をご覧ください。

2 ［おまかせインストール］ボタンをクリックします。

▼「おまかせインストール」の一覧と、各ソフトウェアの説明が表示されます。

ここでは、すべてのソフトウェアをインストールする「おまかせインストール」をおすすめします。
ソフトウェアを選択してインストールするときは「選んでインストール」を選んでください。

3 ［インストール］ボタンをクリックします。

CD-ROM内のすべてのソフトウェアをインストールします。
▼ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。

4 使用許諾契約をよくお読みになり、[はい] ボタンをクリックします。

5 インストールが開始されます。

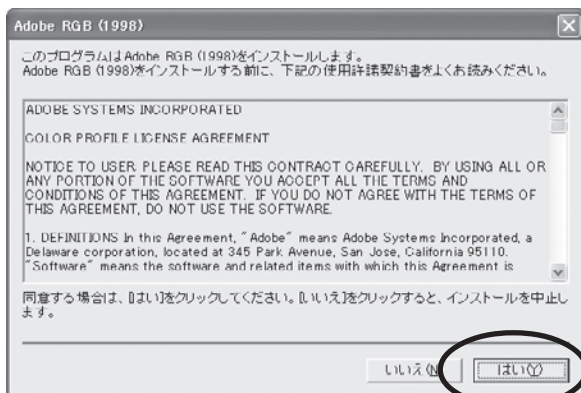
▼ インストールの進行状況画面が表示されます。

以下の順にインストールされます。

- ScanGear
- 電子マニュアル（スキャナ操作ガイド）
- CanoScan Toolbox

6 各アプリケーションのインストール画面で、[はい] [次へ] ボタンなどをクリックします。

以下の順にインストールされます。

- Adobe RGB (1998)
- Adobe Acrobat Reader 5.05
- ArcSoft PhotoStudio
- 読取革命Lite
- ファイル管理革命Lite

7 [再起動] ボタンをクリックします。

パソコンを再起動しないと、スキャナが使用できません。

8 再起動のあと、キヤノスキャンセットアップCD-ROMを取り出します。

重要

キヤノスキャンセットアップCD-ROMには、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。使用後も大切に保管してください。

次は「スキャナを準備する」☞ P.9

Macintoshにインストールする

> **重要**
> **Mac OS Xを複数のユーザ（アカウント）でお使いのかたへ**
> かならず登録した管理者のアカウントでログインしてソフトウェアをインストールしてください。追加したアカウントにコンピュータの管理権が設定されていてもソフトウェアはインストールできません。

1 コンピュータの電源を入れ、キヤノスキャンセットアップCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

2 [Setup] アイコンをダブルクリックします。

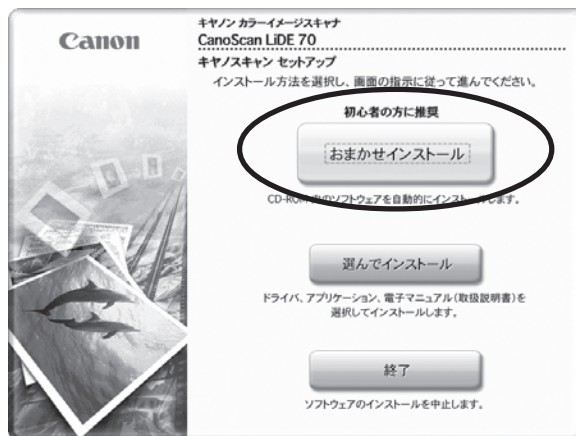
▼ キヤノスキャン セットアップのメインメニュー画面が表示されます。

3 管理者（登録したユーザ）の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。

> **参考**
> パスワードを忘れたときは、Macintoshコンピュータ、またはMac OS Xに付属の「Welcome to Mac OS X」、あるいは「インストール&設定ガイド」をご覧ください。

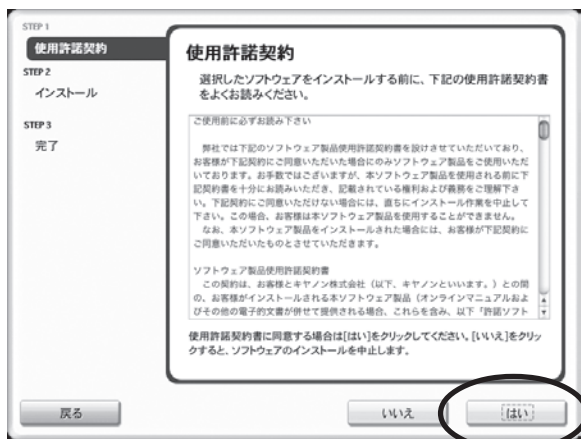
4 [おまかせインストール] ボタンをクリックします。

▼ おまかせインストールの一覧と、各ソフトウェアの説明が表示されます。

ここでは、すべてのソフトウェアをインストールする「おまかせインストール」をおすすめします。
ソフトウェアを選択してインストールするときは「選んでインストール」を選んでください。

5 [インストール] ボタンをクリックします。

CD-ROM 内のすべてのソフトウェアをインストールします。

▼ ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。

6 使用許諾契約をよくお読みになり、[はい] ボタンをクリックします。

7 インストールが開始されます。

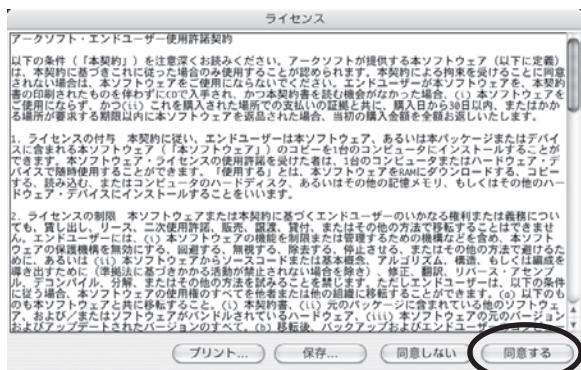
▼ インストールの進行状況画面が表示されます。

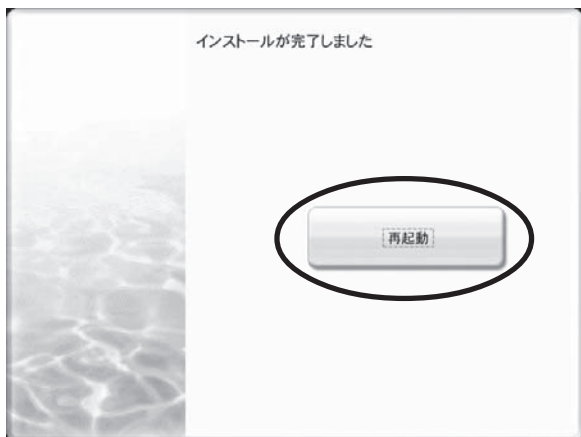
以下の順にインストールされます。

- ScanGear
- 電子マニュアル（スキャナ操作ガイド）

8 各アプリケーションのインストール画面で、[はい] [次へ] [同意する] ボタンなどをクリックします。

以下の順にインストールされます。

- ArcSoft PhotoStudio
- 読取革命Lite
- CanoScan Toolbox

9 [再起動] ボタンをクリックします。

パソコンを再起動しないと、スキャナが使用できません。

10 再起動のあと、キヤノスキャンセットアップCD-ROMを取り出します。

重要

キヤノスキャンセットアップ CD-ROM には、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。使用後も大切に保管してください。

次は「スキャナを準備する」☞ P.9

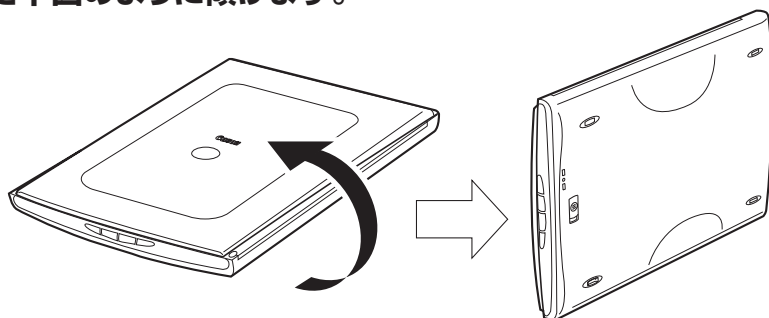
4 スキャナを準備する

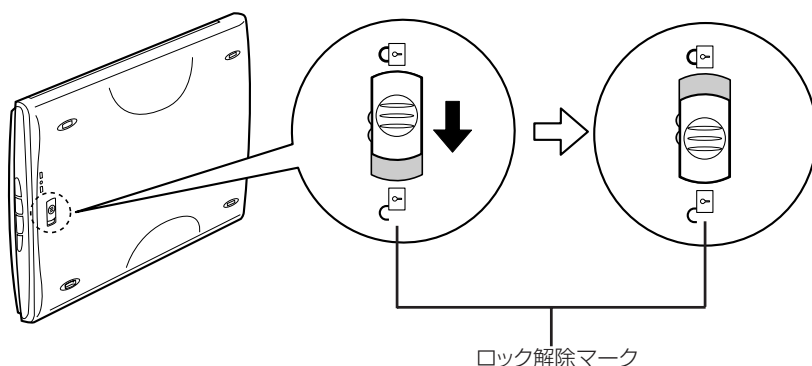
ロックの解除

はじめに、輸送時の破損防止のために付いているロック（原稿読み取りユニットを固定）を解除します。

重要
- スキャナをコンピュータに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。

1 **スキャナのテープをはがします。**

2 **スキャナを下図のように傾けます。**

3 **本体底面のロックスイッチを、ロック解除マーク（🔓）の方向に動かして、ロックを解除します。**

ロック解除マーク

4 **スキャナを元に戻します。**

重要
- スキャナを移動したり輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、ロックスイッチをロックマーク（🔒）の方向に動かしてかならずロックしてください。

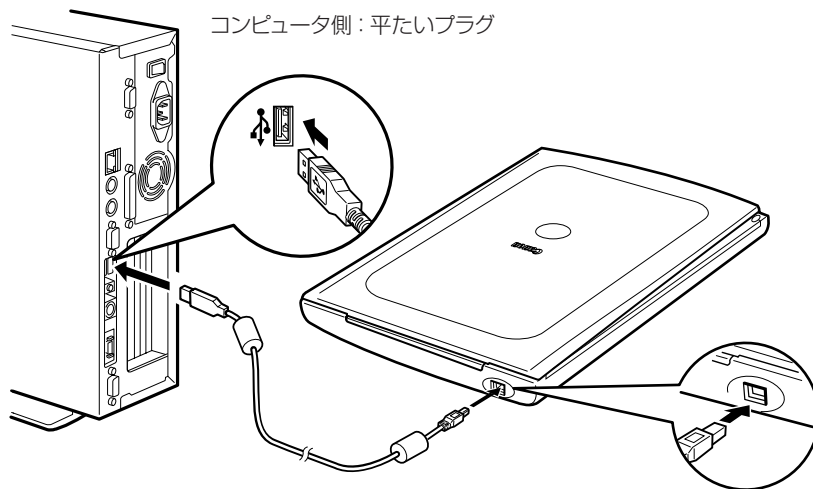
スキャナの接続

ロックを解除したあと、スキャナをコンピュータに接続します。

スキャナのロックが解除されていることを確認します。（→P.9）

1 付属のUSBケーブルをスキャナとコンピュータに接続します。

USB ケーブルのプラグは、コンピュータ側とスキャナ側で形が異なります。それぞれの形と差し込み方向に注意して接続してください。

コンピュータ側：平たいプラグ

スキャナ側：小さな四角いプラグ

重要 USB ケーブルは、かならず付属のものをご使用ください。他の USB ケーブルをご使用になると故障の原因となることがあります。

参考

電源について

このスキャナには電源スイッチが付いていません。コンピュータとスキャナを USB ケーブルで接続してあれば、スキャナの電源はコンピュータの電源に連動して「入 / 切」します。また、コンピュータの電源が入っているときに、スキャナの USB ケーブルを抜き差ししてスキャナの電源を「入 / 切」することもできます。

Windows XP をお使いの方へ

USB(USB1.1 相当)のポートに接続後、右図または類似したメッセージが表示されたときは、☒をクリックして閉じてください。USB 2.0 よりデータ転送速度が遅くなりますが、問題なくスキャナを使用できます。

さらに高速で実行できるデバイス
この USB デバイスは、高速 USB 2.0 ポートに接続するとさらに高速で実行できます。
利用可能なポートの一覧を表示するには、ここをクリックしてください。

これでスキャナの接続は終了です。

「スキャン動作の確認」☞ P.11

5 スキャンする

スキャン動作の確認

ここでは、スキャンするための基本的な動作を説明します。スキャンする原稿には、カラー写真原稿をご用意ください。この操作には、キヤノスキャンセットアップCD-ROMからソフトウェアがインストールされている必要があります。(→P.4～8)

重要 手順の途中でソフトウェアやスキャナがうまく動作しなくなった場合は、「困ったときには」の「スキャンのトラブル」(→ P.36 ～ 39)をご覧ください。

1 スキャナに原稿をセットし、原稿台カバーを閉じます。

読み取る面を下向きにし、原稿の上端を原稿位置合わせマークに合わせてセットします。

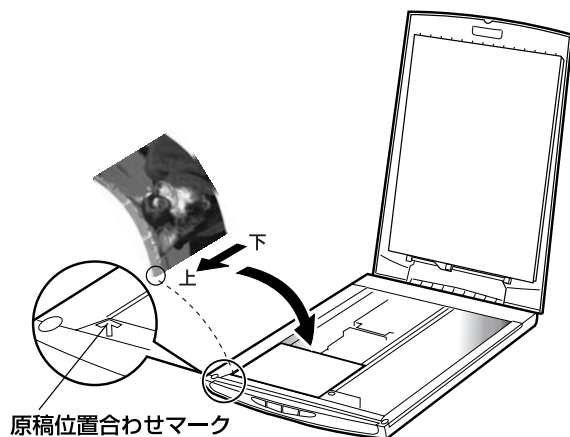
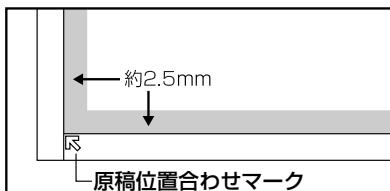
参考 原稿位置合わせマークから内側に最大約2.5mmの範囲は読み取れません。

約2.5mm

原稿位置合わせマーク

下

上

原稿位置合わせマーク

2 ArcSoft PhotoStudioを起動します。

Windows

[スタート] メニューの、[(すべての) プログラム] から [ArcSoft PhotoStudio 5.5] → [PhotoStudio 5.5] を選択して、ArcSoft PhotoStudio を起動します。

Macintosh

Macintosh HDの[アプリケーション]フォルダを開き、[PhotoStudio]フォルダ内の[PhotoStudio]アイコンをダブルクリックします。

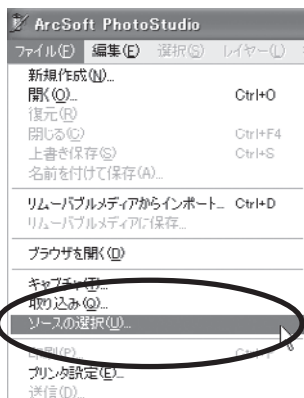
アプリケーション

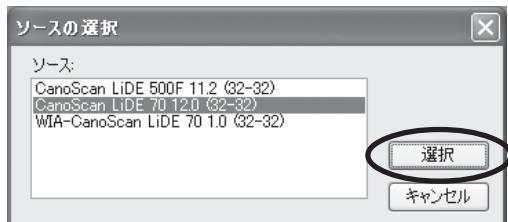
PhotoStudio

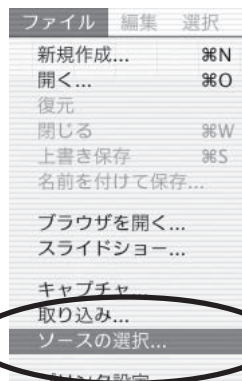
PhotoStudio

3 スキャナを選択します。

［ファイル］メニューから［ソースの選択］を選択します。

Windows

「ソースの選択」画面で、CanoScan LiDE 70を選択して［選択］をクリックします。

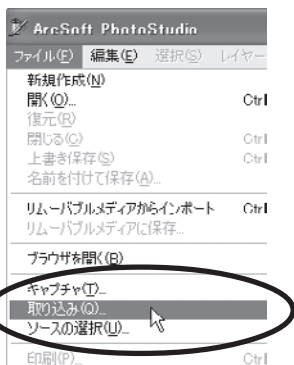
＊ WIA-CanoScan LiDE 70は選択しないでください。

※お使いのコンピュータにより若干表示が異なります。

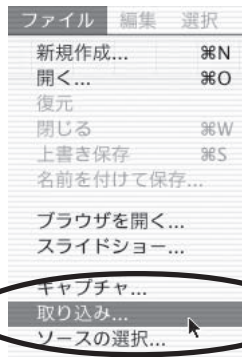
Macintosh

「ソースを選択」画面で、CanoScan LiDE 70を選択して［OK］をクリックします。

参考：この操作は、最初に設定しておけば２回目以降必要ありません。ただし、他のスキャナやデジタルカメラを選択したあとは、この操作が必要です。アプリケーションソフトによっては毎回設定するものもあります。

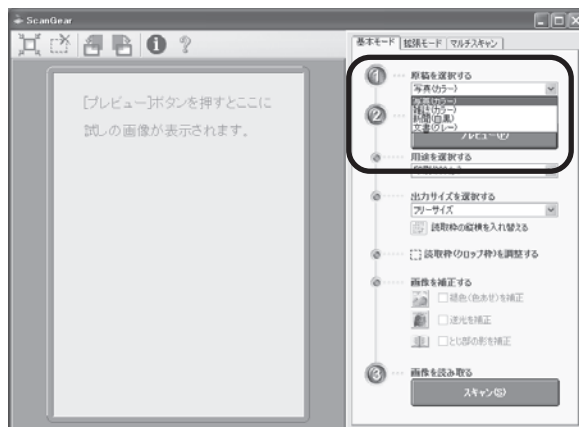
4 ScanGearを起動します。

メニューバーの（取り込みアイコン）をクリックするか、［ファイル］メニューの［取り込み］を選択します。

Windows

Macintosh

▼ ScanGearが起動します。

ここではScanGearの「基本モード」での操作を紹介します。
基本モードでは、① 原稿を選択する → ② 試しの画像を表示する［プレビュー］→ ③ 画像を読み取る［スキャン］、の３つの操作（手順５→６→８）で簡単にスキャンできます。

5 ① 原稿を選択します。

ここでは用意した原稿に合わせ､「原稿を選択する」のプルダウンメニューから［写真（カラー)］を選択します。

6 ② 試しの画像を表示します。

［プレビュー］ボタンをクリックします。
▼キャリブレーション（正しい色合いを調整するための作業）が始まります。約１〜2分で終わり、ScanGearの画面にプレビュー画像が表示されます。

参考 キャリブレーションとは

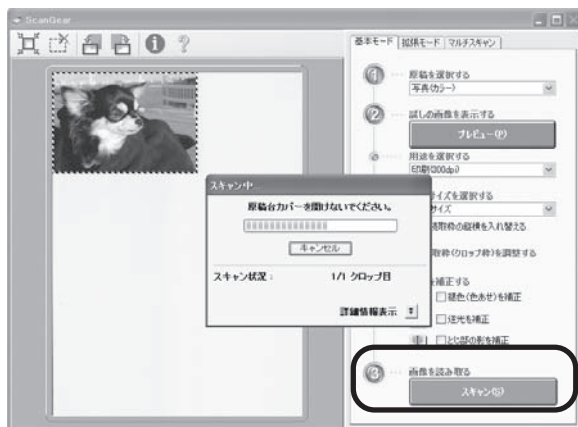
初めてスキャンを行うときや、一定回数スキャンしたときに自動的に行われます。
キャリブレーションが始まったら表示されるメッセージに従い、終わるのを待って次の操作へ進んでください。

7 必要があれば以下の設定を行います。

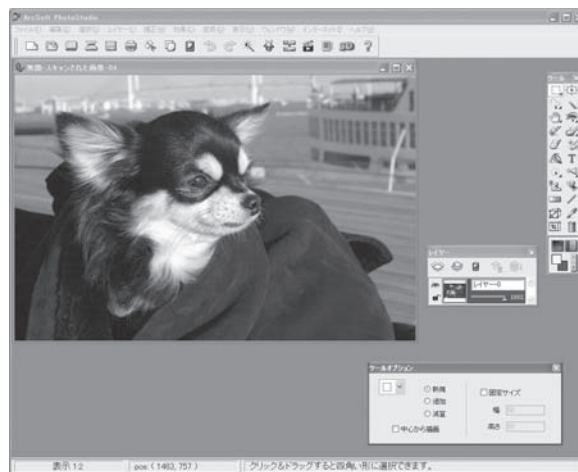
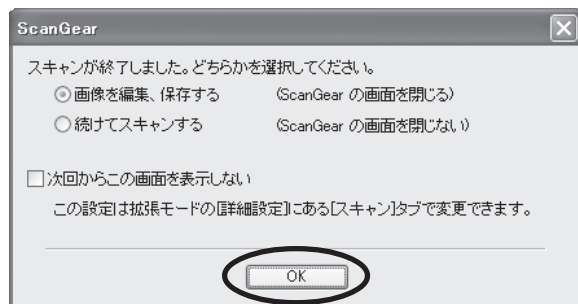
- **用途を選択する**
  印刷（300dpi）と画面表示（150dpi）から選択できます。
- **出力サイズを選択する**
  印刷の場合はＬ判やはがきなど、画面表示の場合はピクセルサイズから選択できます。「フリーサイズ」は原稿を等倍でスキャンします。
- **読取枠（クロップ枠）を調整する**
  クロップ枠（スキャンする範囲）の大きさや位置を設定します。
- **画像を補正する**
  色あせや逆光の補正、とじ部の影を補正します。

重要 スキャナの動作中には、スキャナ本体に手を触れたり、振動を与えないでください。画像がぶれるなどして正しい画像結果が得られないことがあります。

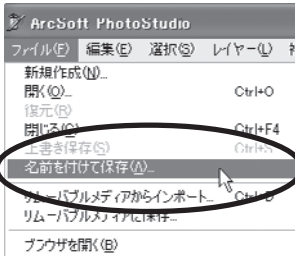
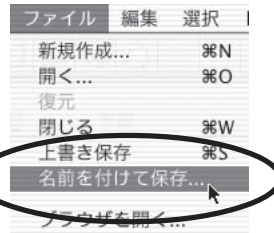
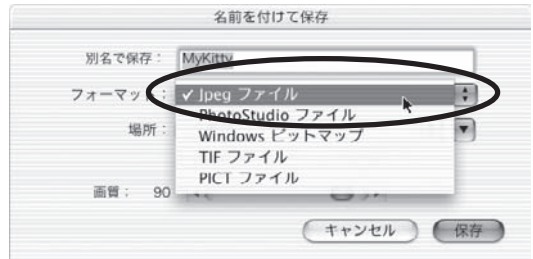
8 ③ 画像を読み取ります。

［スキャン］ボタンをクリックします。
▼本スキャンが始まり、原稿を読み取ります。

9 「スキャンが終了しました」というメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックしてください。

▼ScanGearの画面が閉じ、画像編集ソフトArcSoft PhotoStudioの画面に読み取った画像が表示されます。

ここまでの操作でArcSoft PhotoStudioにスキャンした画像が表示されれば、スキャナ本体やソフトウェアの動作は正常です。

10 画像を保存します。

［ファイル］メニューから［名前を付けて保存］を選択します。

Windows

Macintosh

▼「名前を付けて保存」の画面が表示されます。
※ 画面の表示はお使いのコンピュータにより異なります。

ファイルの種類（Windows）/フォーマット（Macintosh）を選択し、ファイル名と保存する場所を指定して［保存］をクリックします。

11 ArcSoft PhotoStudioの閉じるボタン（×ボタン）をクリックして終了します。

これでスキャナの動作確認は終了です。

いろいろなスキャン方法

このスキャナでは、以下の3種類の方法でスキャンすることができます。目的に応じて最適なスキャン方法を選んでください。

EZ（イージー）ボタンの使いかた

スキャナ本体のEZボタンを押すだけで、原稿をスキャンして、印刷（COPY）、アプリケーションソフトで取り込み（PHOTO）、PDFの作成（PDF）、メール添付（E-MAIL）ができます。EZボタンは、CanoScan Toolboxの設定によりスキャンするしくみになっています。
（→P.17「EZ（イージー）ボタンの使いかた」）

EZボタン

CanoScan Toolboxの使いかた

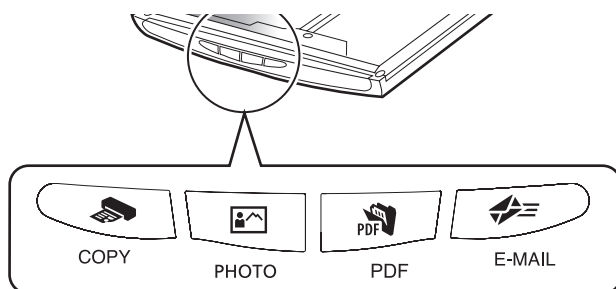
画面のボタンをクリックするだけで原稿をスキャンして、コピー、印刷、メール添付、OCR取り込み、保存、アプリケーションへの画像の取り込み、PDF作成ができます。
（→P.21「CanoScan Toolboxの使いかた」）

ScanGearの使いかた

ドライバソフトScanGearを、付属の画像編集ソフトArcSoft PhotoStudioなど、TWAIN（トウェイン）に対応したアプリケーションソフトから起動して原稿をスキャンし、画像を保存できます。
（→P.23「ScanGearの使いかた」）

6 EZ（イージー）ボタンの使いかた

スキャナ本体には、COPY（コピー）ボタン、PHOTO（フォト）ボタン、PDF（ピーディーエフ）ボタン、E-MAIL（Eメール）ボタンがあり、これら４個のボタンを総称して「EZ（イージー）ボタン」と呼びます。EZ（イージー）ボタンを使えば、目的にあわせて簡単にスキャンすることができます。スキャナに原稿をセットしてEZボタンを押すだけで、簡単に目的に合ったスキャンができます。

COPY
PHOTO
PDF
E-MAIL

COPY（コピー）ボタン............. 原稿をスキャンして、プリンタで印刷します。

PHOTO（フォト）ボタン .... 原稿をスキャンして、アプリケーションソフトに取り込みます。

PDF（ピーディーエフ）ボタン... 原稿をスキャンして、簡単にPDF文書を作成し保存することができます。

E-MAIL（Eメール）ボタン .... 原稿をスキャンして、新規メールにスキャンされた画像を添付します。メール添付に適したファイル容量に設定されています。

重要

EZ ボタンを使うには、キヤノスキャンセットアップ CD-ROM からすべてのソフトウェアがインストールされている必要があります。また、プリンタドライバとＥメールソフトがインストールされ、プリンタとＥメールが使用できる状態になっている必要があります。

Macintosh をお使いの方へ（EZ ボタンを使う前の設定について）

以下のコンピュータをお使いの方は、EZ ボタンを押したとき自動的に起動するアプリケーションを「CanoScan Toolbox」に設定しておく必要があります。

- **Mac OS X v.10.3 をお使いの場合**
  [移動] メニューの [アプリケーション] から [Image Capture] をダブルクリックします。
  スキャナウィンドウの左下にある [オプション] をクリックし、[スキャナボタンが押されたときに起動するアプリケーション] で [CanoScan Toolbox] を選び、[OK] をクリックします。
- **Mac OS X v.10.2.8 をお使いの場合**
  [移動] メニューの [アプリケーション] から [イメージキャプチャ] をダブルクリックします。
  [イメージキャプチャ] メニューから [環境設定] を選び、[スキャナのボタンを押したときに起動する項目] → [その他] → [アプリケーション] で [CanoScan Toolbox] を選び、[開く] をクリックします。
  ※ 詳しくは「スキャナ操作ガイド」の「困ったときには : EZ ボタンの動作設定をする」をご覧ください。

COPY（コピー）ボタン

プリンタで印刷します。

参考
あらかじめコンピュータにプリンタドライバがインストールされ、スキャナ、プリンタ、コンピュータが同時に使用できる状態になっていることが必要です。ネットワーク上のプリンタでは正常に印刷できないことがあります。

1 スキャナに原稿をセットします。

2 [COPY] ボタンを押します。

▼ CanoScan Toolbox の画面が自動的に表示され、スキャンが始まります。

スキャンされた画像はプリンタで印刷されます。
初期設定では、自動的に A4 サイズの用紙にプリントします。

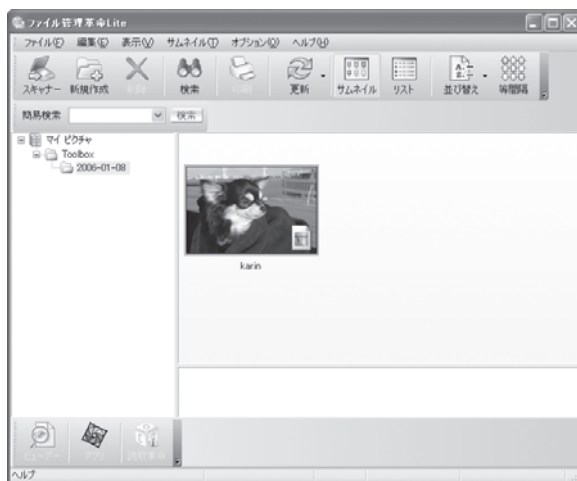
PHOTO（フォト）ボタン

画像をスキャンして、アプリケーションソフトに表示します。

1 スキャナに原稿をセットします。

2 [PHOTO] ボタンを押します。

▼ CanoScan Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンが始まります。

スキャンした画像は、ファイル管理革命Lite（Windows）/ArcSoft PhotoStudio（Macintosh）に表示され、画像の編集や保存ができます。

※ Windowsの場合の画面例です。

PDF（ピーディーエフ）ボタン

スキャンした画像をPDF文書として表示・保存します。

1 スキャナに原稿をセットします。

2 PDFボタンを押します。

▼ スキャンが始まり、設定値が表示されます。

PDF

スキャンモード：	カラー
出力解像度：	300 dpi
原稿サイズ：	A4
ファイル名：	File
ファイルの種類：	PDF（複数ページ）
保存先フォルダ：	Toolbox

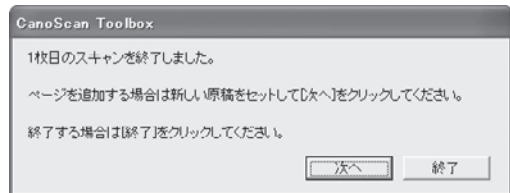
▼ 1枚目の原稿のスキャンが終了すると、ページの追加または終了を選ぶメッセージが表示されます。

CanoScan Toolbox

1枚目のスキャンを終了しました。

ページを追加する場合は新しい原稿をセットして[次へ]をクリックしてください。

終了する場合は[終了]をクリックしてください。

次へ　終了

3 原稿の枚数に応じてページの追加または終了の操作をします。

● ページを追加する場合

スキャナに新しい原稿をセットして、［次へ］をクリックします。追加のスキャンが終了すると、ページの追加または終了を選ぶメッセージが再び表示されます。

● 終了する場合

［終了］をクリックします。
終了すると、スキャンした画像がPDF形式で保存され、Windowsではファイル管理革命Liteに表示されます。

E-MAIL（イーメール）ボタン

メールの新規メッセージに画像ファイルを添付します。

参考
あらかじめメールソフトがインストールされ、送信できる状態になっている必要があります。
使用できるメールソフトは以下のとおりです。
Windows Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger
Macintosh Mail、EUDORA、MS Entourage
※Windowsで動作しない場合、メールソフトのMAPI設定が有効になっているかご確認ください。
MAPI設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。

1 スキャナに原稿をセットします。

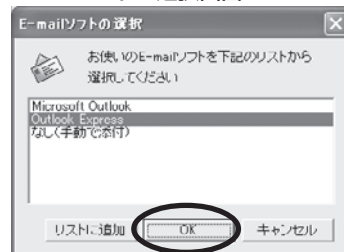
2 [E-MAIL] ボタンを押します。

▼E-mailソフトの選択画面が表示されます。

3 使用するメールソフトを選択し、[OK] をクリックします。（初回のみ）

▼メールソフトが起動し、新規メッセージ画面が表示されます。スキャンされた画像は、添付ファイルとして新規メッセージに添付されます。

4 メールの宛先、タイトル、本文などを入力し、送信します。

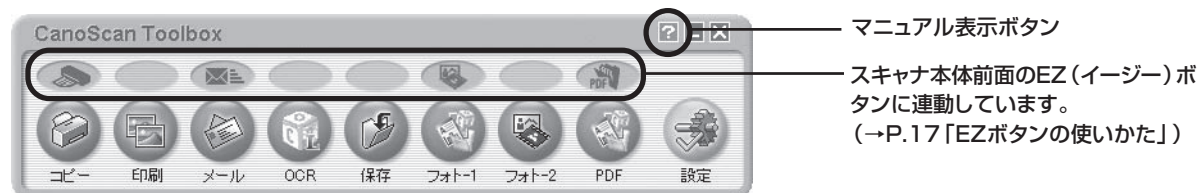
E-mailソフトの選択画面

メールソフトの新規メッセージ画面

7 CanoScan Toolboxの使いかた

付属のCanoScan Toolboxを使うと、メイン画面の機能別のボタンを押すだけで画像をスキャンし、保存や印刷、Eメールへの添付、PDFの作成などが簡単にできます。また、原稿台（A4）より大きなサイズの原稿（B4やA3）を分割してスキャンし、1枚の画像に合成することもできます。

CanoScan Toolboxメイン画面

CanoScan Toolbox

コピー　印刷　メール　OCR　保存　フォト-1　フォト-2　PDF　設定

マニュアル表示ボタン

スキャナ本体前面のEZ（イージー）ボタンに連動しています。
（→P.17「EZボタンの使いかた」）

CanoScan Toolboxのボタンの機能

コピーボタン……原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。

印刷ボタン……紙焼き写真をスキャンし、「印刷レイアウト画面」で用紙や印刷方法、大きさや位置などを決めて印刷します。写真の焼き増しや引き伸ばしが簡単できれいにできます。

メールボタン……原稿をスキャンし、画像をメールソフトの新規メッセージに添付します。ファイルの種類や保存先などの設定ができます。（→P.20「使用できるEメールソフト」）

OCRボタン……文字原稿をスキャンし、付属のOCRソフト読取革命Liteでテキストデータとして読み取ります。テキストデータはワープロソフトなどで編集できます。出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。

保存ボタン……原稿をスキャンし、画像を指定された保存先へ保存します。出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。

フォト-1ボタン……
フォト-2ボタン　原稿をスキャンし、画像を付属のアプリケーションソフトへ渡します。初期設定では、［フォト-1］ボタンにファイル管理革命Lite（Windows）/ArcSoft PhotoStudio（Macintosh）が登録されています。

PDFボタン……スキャンした画像を、PDF文書として保存します。出力解像度や原稿サイズ、保存先などが設定できます。Windowsでは初期設定で、付属の画像･文書ファイリングソフトファイル管理革命Liteが登録されています。

設定ボタン……スキャナ本体のEZボタンを、Toolboxの別の機能に対応させることができます。

※ 各ボタンのアイコン表示はWindowsの場合です。Macintoshでは一部表示が異なります。

重要

- これらの機能を使うには、キヤノスキャンセットアップCD-ROMからすべてのソフトウェアがインストールされている必要があります。
- ［コピー］ボタンと［印刷］ボタンを使うには、スキャナとプリンタが同時に使用できる状態になっていることが必要です。

CanoScan Toolboxのスキャン手順

1 CanoScan Toolboxを起動します。

デスクトップのCanoScan Toolboxアイコンをダブルクリックするか、次の操作で起動します。

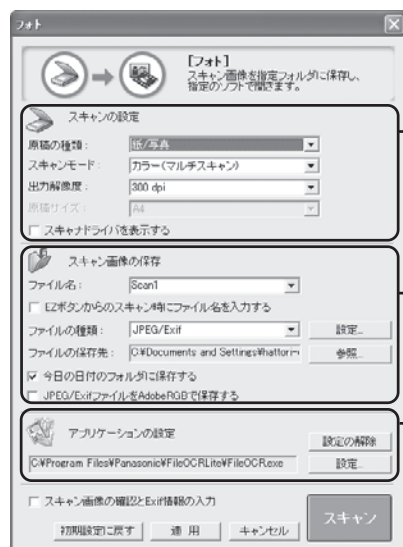
Windows ［スタート］ メニューの ［（すべての）プログラム］ から ［Canon Utilities］ → ［CanoScan Toolbox 5.0］ → ［CanoScan Toolbox 5.0］ の順に選択します。

Macintosh Macintosh HDの ［アプリケーション］ フォルダ内から ［Canon Utilities］ → ［CanoScan Toolbox 5.0］ → ［CanoScan Toolbox 5.0］ アイコンをダブルクリックします。

▼ CanoScan Toolbox のメイン画面が表示されます。

2 CanoScan Toolboxのメイン画面で、目的のボタン（コピー、印刷、メール、OCR、保存、PDF、フォト-1、フォト-2のいずれか）を押します。

▼ 設定画面が表示されます。
初期設定で各ボタンの機能は適切な設定になっていますが、用途に応じてさまざまな設定ができます。

［フォト-1］の設定画面の例（Windows）

スキャンの設定
原稿の種類や出力解像度、原稿サイズなどを設定します。

スキャン画像の保存
読み取った画像を保存するときのファイル名、ファイルの種類、保存先、保存方法を設定します。

アプリケーションの設定
読み取った画像を、どのアプリケーションソフトに転送するかを設定します。

> 参考 CanoScan Toolbox の使いかたの詳細については、メイン画面右上の ? （マニュアル表示ボタン）をクリックして、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「CanoScan Toolbox の使いかた」や「目的別にスキャンする」をご覧ください。

3 ［スキャン］（コピーのときは［コピー］）ボタンをクリックします。

▼ スキャンが始まり、各ボタンの機能を実行します。

8 ScanGearの使いかた

ScanGearについて

ScanGearは、スキャンするために必要なソフトウェア（スキャナドライバ）で、TWAIN（トウェイン）ドライバとも呼ばれています。

ScanGearの起動方法

ScanGearをアプリケーションソフトから起動します。

<例> ArcSoft PhotoStudioから呼び出す場合（→P.11～12）
① アプリケーションソフト（ArcSoft PhotoStudio）を起動します。
② ［ファイル］メニューの［ソースの選択］でお使いのスキャナを選択します。
③ ［ファイル］メニューの［取り込み］や、ツールバーの［取り込み］アイコンを選択します。
▼ ScanGearの画面が表示されます。

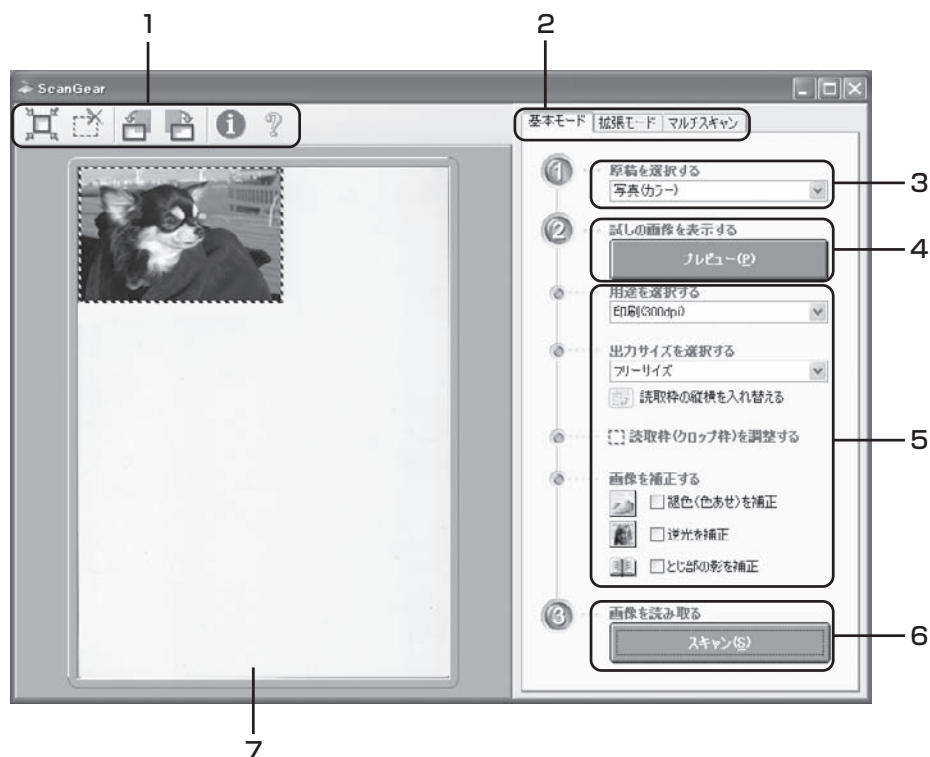
※ 起動方法は、アプリケーションソフトにより異なります。

ScanGearには3つのモードがあり、スキャンする目的や種類によって選択します。

- ●基本モード .... 基本的な設定で簡単にスキャンできます（→P.24）
- ●拡張モード .... より細かい設定や画像調整をしてスキャンできます（→P.25）
- ●マルチスキャン .... 複数の原稿を一度にスキャンできます（→P.26）

参考　ScanGearの使いかたの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「ScanGearの使いかた」をご覧ください。

基本モード画面

基本的な項目だけを設定して、スキャンするモードです。3ステップの簡単な設定ですぐにスキャンできるので、初心者の方はこのモードをお使いいただくと便利です。

1 ツールバー

スキャン範囲の設定(オートクロップ)や削除、画像の回転、情報やマニュアルの表示ができます。

2 [基本モード/拡張モード/マルチスキャン]タブ

タブをクリックして[基本モード]に切り換えます。

3 ①原稿を選択する

写真(カラー)、雑誌(カラー)、新聞(白黒)、文書(グレー)が選択できます。

4 ②試しの画像を表示する:[プレビュー]ボタン

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

5 設定・調整・補正

用途の選択、出力サイズの設定、読取枠(クロップ枠)の調整、色あせや逆光の補正、とじ部の影を補正します。

6 ③画像を読み取る:[スキャン]ボタン

原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

7 プレビューエリア

プレビュー画像を表示します。ここで、点線のクロップ枠をマウスでドラッグすることで、スキャンする範囲の調整ができます。

参考

基本モードの詳細については、ツールバーの ? (マニュアル表示ボタン)をクリックして、「スキャナ操作ガイド」の「ScanGearの使いかた」をご覧ください。

拡張モード画面

詳細な設定をしてからスキャンするモードです。スキャナや、スキャンした画像データの取り扱いに慣れた方や、細かい画像調整が必要な場合は、このモードをお使いください。

1 ツールバー

クロップ、オートクロップ、マルチクロップ、クロップの解除、ズーム、回転、情報やマニュアルが表示できます。

2 ［基本モード/拡張モード/マルチスキャン］タブ

タブをクリックして［拡張モード］に切り換えます。

3 お気に入り設定

設定した内容に名前を付けて登録できます。また、別のクロップ枠やサムネイルに適用することもできます。

4 入力設定

原稿の種類やサイズ、カラーモードなどを設定します。

5 出力設定

出力解像度、出力サイズ、倍率を設定します。スキャンした場合の画像のデータサイズ（容量）も表示されます。

6 画像設定

ごみ傷低減、褪色補正や逆光補正のほか、とじ部の影補正など画像を補正する設定、およびキャリブレーション設定が行えます。

7 色調整ボタン

画像の明るさやコントラスト、ヒストグラム、トーンカーブなどの調整ができます。

8 ［詳細設定］ボタン

クロップ枠のサイズやスキャン終了後などスキャナの動作にかかわる詳細な設定を行います。

9 ［ズーム］ボタン

プレビューエリアで選択された範囲を拡大表示します。

10 ［プレビュー］ボタン

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

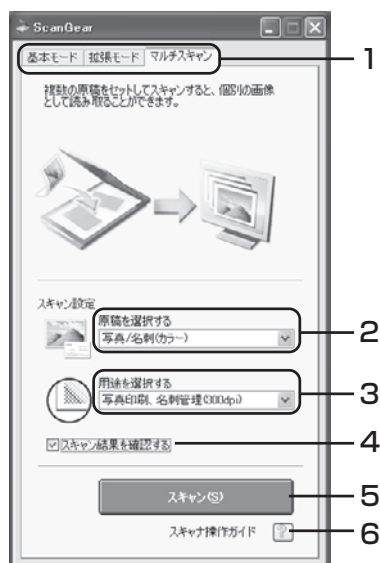
11 ［スキャン］ボタン

原稿をスキャンした画像をアプリケーションソフトに転送します。

参考

拡張モードの詳細については、ツールバーの ? （マニュアル表示ボタン）をクリックして「スキャナ操作ガイド」の「ScanGearの使いかた」をご覧ください。

マルチスキャン（複数の原稿を一度にスキャンする）

複数の原稿を一度にスキャンし、別々のファイルとして保存できるモードです。スキャンできる原稿の種類は紙 / 写真のみです。

1 ［基本モード/拡張モード/マルチスキャン］タブ

タブをクリックして［マルチスキャン］に切り換えます。

2 原稿を選択する

以下の項目から原稿の種類を選択します。
写真/名刺（カラー）、写真/名刺（グレー）、名刺（白黒）、写真や絵のある印刷物（カラー）、写真や絵のある印刷物（グレー）

3 用途を選択する

以下の項目から原稿の用途を選択します。
Web・壁紙（75dpi）、画像管理（150dpi）、写真印刷・名刺管理（300dpi）、写真印刷-引き伸ばし(600dpi)

4 スキャン結果を確認する

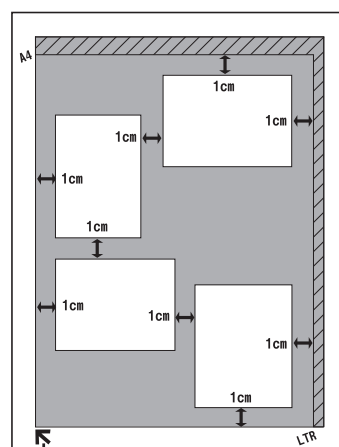
ここにチェックマークを付けておくと、スキャン後、右のようなスキャン画像が表示されます。

5 ［スキャン］ボタン

6 スキャナ操作ガイド（マニュアル表示ボタン）

?ボタンをクリックすると、「スキャナ操作ガイド」が表示されます。

原稿の置きかた

- **図のように、原稿台端から約 1cm離して原稿を置いてください。**
- **原稿と原稿の間は 1cm以上あけてください。**
- **原稿の傾きが 10 度以内のときは、傾きが自動的に補正されます。**
- **原稿は 10 枚まで置くことができます。**
- **以下のような原稿は、正しく切り抜いて（クロップして）読み込むことができません。**
  - いろいろな形に切り抜いた写真
  - 3cm 四方より小さい原稿
- **原稿台カバーはきちんと閉じてスキャンしてください。**

原稿位置合わせマーク

重要
アプリケーションソフトによっては複数の画像を同時に受け取ることができないものがあり、複数の原稿が原稿台全体の 1 枚の画像として渡されたり、1 枚目だけしか渡されない場合があります。ArcSoft PhotoStudio などマルチスキャンできるアプリケーションソフトでスキャンしてください。

参考
マルチスキャンの詳細については、?（マニュアル表示ボタン）をクリックして「スキャナ操作ガイド」の「ScanGearの使いかた」をご覧ください。

解像度と保存容量について

解像度とは、画像の「きめの細かさ」です。解像度を高く(数字を大きく)すると、それだけきめの細かい画像になりますが、スキャナからの読み込みや画像処理に時間がかかり、画像を保存するための保存容量も大きくなります。

解像度のめやす

拡張モードでは「出力サイズ」(出力したい用途)によって解像度を設定できるようになっています。出力サイズは大きく3つの用途に分けられます。

① 印刷を用途とした設定(L判、はがき、A4)を選択した場合 **[300dpi]**
② 画面表示を用途とした設定(1280×1024ピクセルなど)を選択した場合 **[150dpi]**
※①と②は、適切な出力解像度として初期値が自動的に設定されます。

③ **「フリーサイズ」**の場合のめやすは以下のとおりです。
〈例〉「原稿の種類」は[紙/写真]、「倍率」は[100%]の場合

原稿の種類	使用目的	カラーモード	出力解像度
カラー写真	焼き増しをする(プリンタで印刷する)	カラー	300dpi
	絵はがきを作る	カラー	300dpi
	パソコンに保存する	カラー	75～300dpi
	ホームページで使う/Eメールに添付する	カラー	75～150dpi
白黒写真	パソコンに保存する	グレースケール	75～300dpi
	ホームページで使う/Eメールに添付する	グレースケール	75～150dpi
文字原稿	コピーする	カラー/グレースケール/白黒	300dpi
	Eメールに添付する	カラー/グレースケール/白黒	150dpi
	OCRで文字を読み取る	テキスト(OCR)	300～400dpi

保存容量のめやす

<例>カラーA4サイズ原稿をBMP、PICTで保存した場合の保存容量
- 出力解像度75dpiの場合：**約1.6MB**
- 出力解像度1200dpiの場合：**約400MB**

※ JPEG など圧縮ファイル形式で保存するとデータ容量は小さくなります。

参考

詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「上手にスキャンするためのヒント」の「解像度について」をお読みください。

9 もっと詳しく知りたいときは（電子マニュアルを見る）

ScanGear（スキャナドライバ）、CanoScan Toolboxの詳しい使いかたや、目的別のスキャン方法などを知りたいときは、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。付属のアプリケーションソフトの詳しい使いかたを知りたいときは、各アプリケーションソフトの電子マニュアル（PDF形式やHTML形式）をご覧ください。（→P.33「アプリケーションソフトの紹介」）

スキャナ操作ガイドの目次

スキャナ操作ガイドの起動方法

電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」は、ソフトウェアのインストール時にコンピュータのハードディスクへインストールされています。

CanoScan LiDE70 電子マニュアル（取扱説明書）

Windows

CanoScan LiDE 70 電子マニュアル＿取扱説明書）

Macintosh

方法1: デスクトップのアイコンをダブルクリックします。

方法2: Windowsの場合、［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［Canon CanoScan LiDE 70 マニュアル］を選択しても起動します。

※ アイコンの表示は、お使いの環境によって異なります。

▼「スキャナ操作ガイド」のトップページが表示されます。
Macintoshの場合、表紙ページで［スタート］ボタンをクリックし、トップページを開きます。

CanoScan スキャナ操作ガイド

表示 戻る ホーム 印刷

Canon CanoScan

スキャナ操作ガイド

基本的なスキャンのしかた

目的別にスキャンする

ScanGearの使いかた ～スキャナドライバ～

アプリケーションソフトの紹介

CanoScan Toolboxの使いかた ～簡単にスキャンできるソフト～

困ったときには

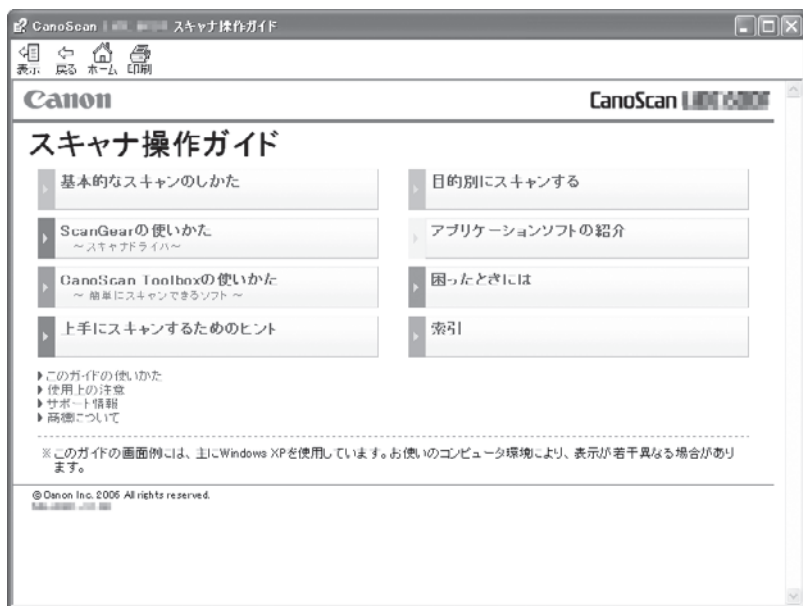
上手にスキャンするためのヒント

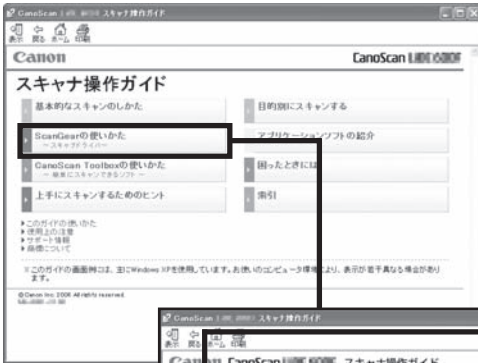
索引

▸このガイドの使いかた
▸使用上の注意
▸サポート情報
▸商標について

※このガイドの画面例には、主にWindows XPを使用しています。お使いのコンピュータ環境により、表示が若干異なる場合があります。

© Canon Inc. 2006 All rights reserved.

参考

- ScanGearのツールバーの？（マニュアル表示ボタン）、CanoScan Toolboxのメイン画面右上の？（マニュアル表示ボタン）をクリックしても、「スキャナ操作ガイド」のトップページが表示できます。

スキャナ操作ガイドの基本操作

トップページ画面
最初に表示されるのが「トップページ」です。このページのメニューから必要な項目を選ぶと、詳細な項目ページが表示されます。

目次で項目を選ぶ
画面の左サイドには、全メニューの目次が表示されています。
必要な項目を選んでクリックすると、本文が表示されます。

便利なキーワード検索を使う

Windows: 画面の左上の［表示］をクリックすると、キーワード検索画面に変わります。調べたい文字を入力して［検索開始］ボタンをクリックすると、その内容を説明するページがメイン画面に表示されます。
キーワードを入力するときに、［BackSpace］キーや、矢印キー（［←］［→］など）が無効になることがあります。その場合は、いったん［F6］キーを押してください。

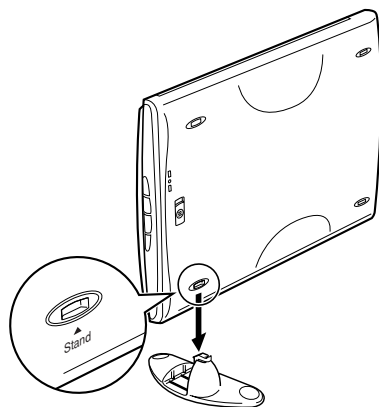
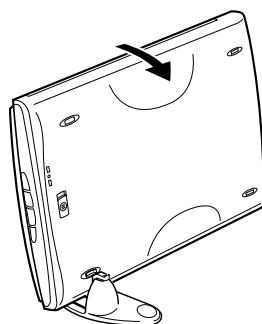
Macintosh: （検索フィールド）にキーワードを入力してください。

参考　詳しくは、「スキャナ操作ガイド」の「このガイドの使いかた」をご覧ください。

10 スキャナを縦置きで使う

このスキャナは、スタンドを使って立てることができます。縦置きで使用する場合は、付属のスタンドをお使いください。

スタンドの取り付けかた

1 **右図のようにスキャナを縦にして、底面手前の足がスタンドのフックに合うように置きます。**

2 **スタンドのフックがスキャナに引っかかるように、「カチッ」と音がするまでスキャナを矢印の方向に倒します。**

重要

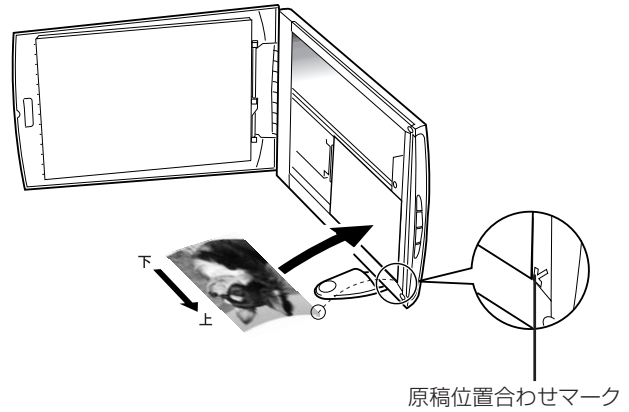
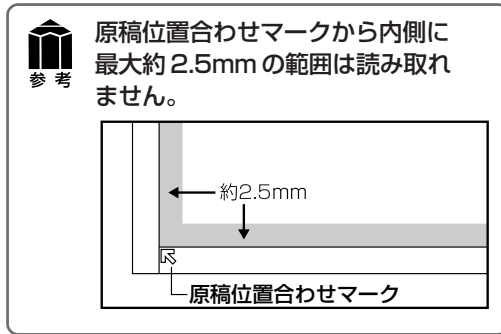
縦置きで使用するときは、かならず付属のスタンドをお使いください。
スタンドを取り付けることができるのは、上図で示した位置だけです。他の位置に取り付けようとすると、スタンドのフックを破損することがありますので、ご注意ください。

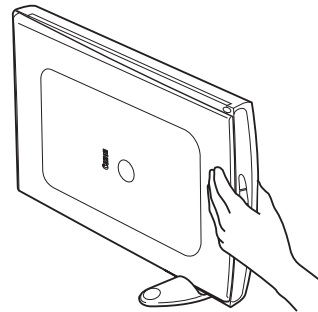
縦置き時の原稿のセットのしかた

1 **読み取る面をガラス面側、原稿の上部を手前側にし、原稿位置合わせマークを基準にしてセットします。**

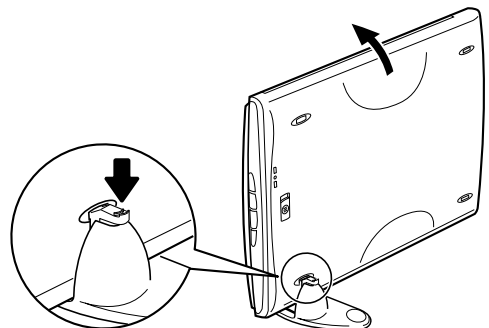
参考
原稿位置合わせマークから内側に最大約 2.5mm の範囲は読み取れません。

約2.5mm
原稿位置合わせマーク

下
上
原稿位置合わせマーク

重要
縦置きで使用するときに、原稿台カバーを大きく開くとスキャナが倒れることがありますので、ご注意ください。

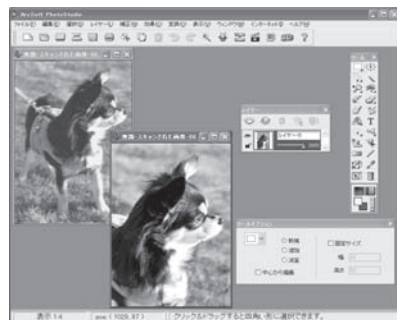
2 **セットした原稿がずれないように注意しながら原稿台カバーを閉じます。スキャン中は、原稿台カバーが開かないよう、手で軽くおさえます。**

重要
スキャナを縦置きにしてスキャンするときは、スキャナの動作中に振動を与えないでください。画像がぶれるなどして正しい画像結果が得られないことがあります。

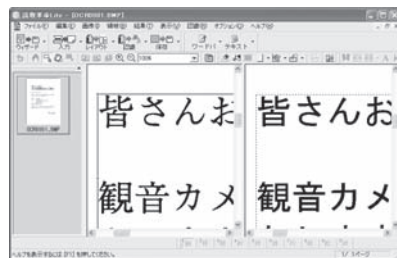
スタンドの取り外しかた

スタンドを取り外すときは、フックを下側に押してスキャナから外し、スキャナを持ち上げます。

11 アプリケーションソフトの紹介

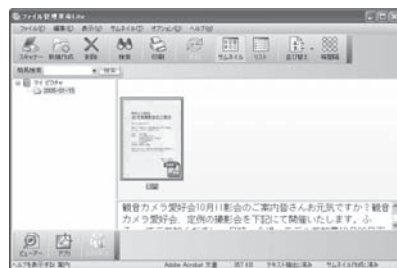
ここでは、本スキャナに付属のアプリケーションソフトの概要や機能について紹介します。これらのアプリケーションソフトを使って画像編集や管理など、スキャンした画像をさらに便利に活用することができます。詳しい使いかたについては、各アプリケーションの電子マニュアルをご覧ください。
※各アプリケーションソフトのお問い合わせ先は、裏表紙の付属のソフトウェアの「お問い合わせ窓口」をご覧ください。

画像編集（フォトレタッチ）ソフト
ArcSoft PhotoStudio

画像編集と画像加工に必要な機能を備えた画像編集ツールです。色調補正や特殊効果、画像の切り貼りなど目的に応じたフォトレタッチ機能だけでなく、アルバムによる画像管理機能も充実しています。

活字カラーOCRソフト
読取革命Lite

スキャンした活字書体を画像データとして読み取り、テキスト（文字）データに変換する「OCR（オーシーアール）」と呼ばれるソフトウェアです。日本語と英語の文字認識に対応し、変換後のテキストデータはワープロソフトなどで編集可能です。画像・表・罫線もそのまま文書に活かすことができます。

画像/文書ファイリングソフト
ファイル管理革命Lite〈Windowsのみ〉

ファイル管理革命Liteは、スキャナで読み込んだ画像データを管理するためのソフトウェアです。キーワード検索や全文検索など、多彩な検索機能が利用できます。

参考

アプリケーションマニュアルを見るときは

- ArcSoft PhotoStudioマニュアル（PDF）

  Windows ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［ArcSoft PhotoStudio 5.5］→［PhotoStudio 5.5 QSG］を選択します。

  Macintosh ［アプリケーション］フォルダの［PhotoStudio］フォルダ→［PhotoStudio 4.3 QSG.pdf］を選択します。

- 読取革命 Lite マニュアル（HTML）、ファイル管理革命 Lite マニュアル（HTML）

  Windows ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［読取革命Lite］または［ファイル管理革命Lite］→［マニュアル］を選択します。

  Macintosh ［アプリケーション］フォルダの［読取革命 Lite］フォルダ→［マニュアル.html］を選択します。

12 困ったときには

本書のとおりに操作してもソフトウェアがうまくインストールできない場合や、スキャナ本体が正常に動作しない場合の代表的な原因と対処方法を解説します。

重要 ここにない症状については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「困ったときには」をご覧ください。

インストールのトラブル

症状1

キヤノスキャンセットアップCD-ROMをセットしてもメインメニュー画面が表示されない

原因1

CD-ROMが正しくセットされていない。

対 処

キヤノスキャンセットアップCD-ROMをセットし直してください。

原因2

キヤノスキャンセットアップCD-ROMやCD-ROMドライブに、ごみやほこりがついている。または、CD-ROMが手あかなどで汚れている。

対処1

CD-ROMのごみやほこりは、やわらかい布で軽くはたくか、軽くぬぐって取り除いてください。

対処2

CD-ROMの手あかなどの汚れは、やわらかい布やめがねクリーナーなどで、CD-ROMに傷を付けないように軽くぬぐって取り除いてください。

対処3

CD-ROMドライブのごみやほこりは、カメラレンズ用のブロアブラシなどで吹き飛ばして取り除いてください。

重要 絶対にCD-ROMドライブのセンサー部を直接布で拭いたりしないでください。CD-ROMを読み取れなくなることがあります。

原因3

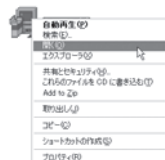
CD-ROMの自動起動の設定がオフになっているか、何らかの理由で自動起動しない。

対 処

次の手順で「キヤノスキャンセットアップ」を直接起動してください。（右へ続く）

Windows

❶ デスクトップの［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリック（Windows XPの場合、［スタート］メニューから［マイコンピュータ］をクリック）

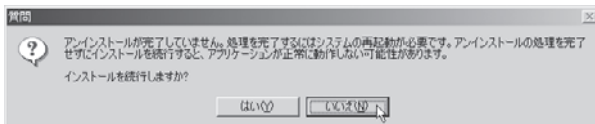
❷ ［CANOSCAN］（CD-ROMドライブ）アイコンをダブルクリック後、［MSETUP4］アイコンをダブルクリック

Macintosh

［Setup］アイコンをダブルクリック

重要

- ［CANOSCAN］（CD-ROMドライブ）アイコンや［MSETUP4］アイコン（Windows）、［Setup］アイコン（Macintosh）が表示されない場合は、CD-ROMドライブが正常に動作していない可能性があります。コンピュータの製造元にお問い合わせください。
- ［CANOSCAN］（CD-ROMドライブ）アイコンをダブルクリックして開いても［MSETUP4］アイコン（Windows）が見あたらない場合は、キヤノスキャンセットアップCD-ROMが壊れている可能性があります。「お客様相談センター」（裏表紙）までお問い合わせください。

症状2＜Windows＞

Adobe Acrobat Readerのインストール時に、「アンインストールが完了していません。・・・」とメッセージが表示された

原 因

他のバージョンのAdobe Acrobat Readerがコンピュータにインストールされている。

対 処

❶ メッセージ画面の［いいえ］をクリックしてAdobe Acrobat Readerのインストールを中止します。

❷ 次の画面からソフトウェアのインストールを継続させ、インストールを完了させてください。

- Adobe Acrobat Reader 5.05以上のバージョンがすでにインストールされている場合はこのままスキャナをお使いいただけます。
- Adobe Acrobat Readerの古いバージョンがインストールされている場合、「アプリケーションの追加と削除」でアンインストールし、その後、キヤノスキャンセットアップCD-ROM内の「選んでインストール」からAcrobat Readerを選んでインストールしてください。

症状3

インストールの途中で「ハードディスク容量不足」のメッセージが出てインストールできなくなった

原 因

インストール先のハードディスクドライブが一杯になり、インストールできなくなった。

対 処

次の操作で十分なハードディスクの空き容量を確保した後、インストールし直してください。

Windows

- ハードディスクドライブ（C:）内の不要なファイルやアプリケーションソフトを削除します。（かならず［ごみ箱を空にする］を実行します。）
- ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［アクセサリ］→［システムツール］→［ディスク クリーンアップ］を選択し、ハードディスクドライブ（C:）の不要なファイルを削除します。
- ハードディスクドライブ（C:）の［Windows］フォルダ（Windows 2000では［Winnt］フォルダ）内の［Temp］フォルダを開き、その中のファイルを削除します。
- Windows 2000/XPでは、ハードディスクドライブ（C:）の［Documents and Settings］→［ログインユーザ名］フォルダを表示させ、［ツール］メニューの［フォルダオプション］→［表示］で［すべてのファイルとフォルダを表示する］をチェックし、［OK］ボタンをクリックします。その後、［Local Settings］→［Temp］フォルダ内のファイルを削除します。

Macintosh

不要なファイルを選択し、［ファイル］メニューから［ゴミ箱に入れる］を選択し、［Finder］メニューから［ゴミ箱を空にする］を選択します。

症状4

「メモリが足りません...」のメッセージが出てインストールできない

原 因

作業中のアプリケーションソフトなどでメモリを使用していて、インストールに必要なメモリ容量が確保できない。

対 処

開いているアプリケーションをすべて閉じるか、コンピュータを再起動して、その直後にインストールし直してみてください。

症状5<Windows>

スキャナを接続すると、「新しいハードウェアの検索ウィザード」または、「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示される

原 因

キヤノスキャンセットアップCD-ROMでソフトウェアをインストールせずにスキャナを接続した。

対 処

ウィザード画面の［キャンセル］ボタンをクリックして終了し、キヤノスキャンセットアップCD-ROMをセットして、ソフトウェアをインストールしてください。（→P.4～6）

スキャンのトラブル

症状6

「TWAIN（トウェイン）エラー」や「スキャナが接続されていません・・・」などのエラーメッセージが表示されて、ScanGearの画面が表示できない

対処1

USBケーブルを接続し直してください。USBケーブルは、かならず付属のものをお使いください。

対処2

USBケーブルをUSBハブなどを介して接続しているときは、コンピュータ本体のUSBポートに直接接続してください。

対処3

コンピュータ本体に複数のUSBポートがある場合、他のUSBポートに差し替えてみてください。

対処4

キヤノスキャンセットアップCD-ROMをセットし、ソフトウェアをインストールしてください。
（Windows→P.5～6/Macintosh→P.7～8）

対処5

アプリケーションソフトの「ソースの選択」や「取り込み」の手順で、お使いのスキャナを選択してください。（→P.12）

対処6

アプリケーションソフトがTWAINに対応していることを確認してください。TWAINに対応していないアプリケーションソフトからScanGearを呼び出すことはできません。

対処7

他のアプリケーションソフト上でスキャナドライバを起動している場合は、スキャナドライバを終了してください。

症状7

「ロックスイッチを解除し、・・・」というエラーメッセージが表示され、スキャンできない

原 因

スキャナ本体のロックが解除されていない。

対 処

いったんScanGearを終了させてから、ロックを解除してＵＳＢケーブルを接続し直してください。（→P.9～10）

症状8

スキャンの途中でコンピュータが動かなくなってしまった

原因1

出力解像度の設定が高すぎる。

対 処

コンピュータを再起動し、ScanGearの出力解像度を下げてスキャンし直してください。（→P.24～27）

原因2

ハードディスクの空き容量が少ない。

対処1

大きな原稿を高解像度でスキャンするときなど画像サイズが大きいときは、コンピュータのハードディスクに画像をスキャンし保存するための十分な空き容量がないと判断され、エラーになることがあります。コンピュータの空き容量を確保してから、スキャンしてください。
不要なファイルの削除について詳しくは、「スキャナ操作ガイド」の「スキャンのトラブル」をご覧ください。

対処2

大きな原稿を高解像度でスキャンするときなど画像サイズが大きいときは、お使いのアプリケーションによっては、プログレスバーの表示が0%のままで止まってしまうことがあります。この場合、プログレスバーの［キャンセル］ボタンを押してスキャン領域を小さく指定するか、解像度を低めに設定してからスキャンし直してください。

対処3

CanoScan Toolbox、またはEZボタンでスキャンしている場合、Toolboxの設定画面の「テンポラリファイルの保存先フォルダ」を、十分な空き容量のあるドライブに変更してください。

原因3

複数の機器をUSBポートに接続している。

対 処

スキャナ以外の機器を外してお使いください。

症状9

❶EZボタンが使えない

原因1

必要なソフトウェア（CanoScan Toolboxや付属のアプリケーションソフトなど）がインストールされていない。

対 処1

キヤノスキャンセットアップCD-ROMをセットし、すべてのソフトウェアを再インストールしてください。（Windows→P.5～6/Macintosh→P.7～8）

対 処2

［COPY］ボタンを使用するには、ご使用のプリンタのプリンタドライバをインストールします。プリンタが正常に動作するかチェックしてください。

対 処3

［E-MAIL］ボタンを使用するには、下記のいずれかをインストールします。
Windowsの場合: Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger
（メールソフトがうまく動作しないときは、メールソフトのMAPI設定が有効になっているか確認してください。MAPI設定の方法については、メールソフトの説明書をお読みください。）
Macintoshの場合: Mail、EUDORA、MS Entourage

原因2

EZボタンの動作設定をしていない。（Mac OS X 10.3/10.2.8のみ）

対 処

EZボタンの動作設定をしてください。
詳しくは「EZ（イージー）ボタンの使いかた」の、「Macintoshをお使いの方へ」をご覧ください。
（→P.17）

❷COPY（コピー）ボタンが使えない

原 因

プリンタドライバがインストールされていない。

対 処

ご使用のプリンタのプリンタドライバをインストールしてください。プリンタが正常に動作するかチェックしてください。

❸E-MAIL（Eメール）ボタンが使えない

原 因

適切なEメールソフトがインストールされていない。

対 処

右の使用できるEメールソフトをインストールしてください。

使用できるEメールソフト

Windows Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger

Macintosh Mail、EUDORA、MS Entourage

※ Windowsで動作しない場合、メールソフトのMAPI設定が有効になっているかご確認ください。MAPI設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。

症状10
スキャナが動かない

原 因

コンピュータがスキャナを認識していない可能性がある。

対処1

コンピュータを再起動してみてください。

対処2

USBケーブルを外し、次の手順でScanGearを削除して再インストールしてください。

Windows

❶ ［スタート］メニューの［(すべての)プログラム］から、［お使いのスキャナ名］→［アンインストーラ］を選択し、［実行］ボタンをクリックします。
❷ 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし、「選んでインストール」でScanGearを再インストールします。

Macintosh

❶ ハードディスクから、［ライブラリ］→［Image Capture］→［TWAIN Data Sources］の順に開き、［お使いのスキャナ名.ds］アイコンをゴミ箱アイコンにドロップし、コンピュータを再起動します。
❷ 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし、「選んでインストール」でScanGearを再インストールします。

症状11<Windows>
これまで使っていたWindowsをWindows XPにアップグレードしたら、スキャナが動かなくなった

原 因

スキャナのドライバがインストールしてある場所が、これまでのWindows 98/Me/2000とWindows XPとでは異なる。

対 処

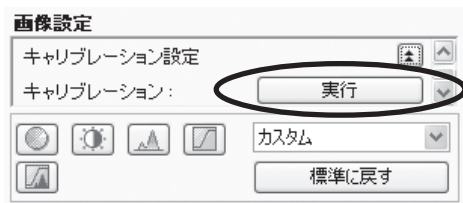
USBケーブルを外し、ScanGearとCanoScan Toolboxをいったんアンインストール（削除）してから、再インストールしてください。

❶ ScanGearを削除するときは、［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から、［お使いのスキャナ名］→［アンインストーラ］を選択し、［実行］ボタンをクリックします。
CanoScanToolboxを削除するときは、［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から、［Canon Utilities］→［CanoScan Toolbox 5.0］→［CanoScan Toolbox 5.0 アンインストール］を選択し、［はい］ボタンをクリックします。
❷ 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし、ScanGearとCanoScan Toolboxを再インストールします。

症状12
きれいにスキャンできない

原因1
再キャリブレーションが必要になっている。

対 処

ScanGearの拡張モードで、キャリブレーションを実行してください。拡張モード画面の「画像設定」にある「キャリブレーション設定」で「キャリブレーション」の［実行］ボタンをクリックします。

原因2
印刷物やデジタルプリント写真をスキャンするとモアレ（縞模様）が発生する。

対処

ScanGearの基本モードで［雑誌（カラー）］を選択するか、拡張モードの「画像設定」で「モアレ低減」をONにしてスキャンしてください。（→P.24～25）

原因3
原稿にごみがついていたり、色があせていたりで、原稿の状態が悪い。

対処

ScanGearの拡張モードの「画像設定」で「ごみ傷低減」、「褪色補正」、「粒状感低減」など、補正してスキャンしてください。（→P.25）

原因4
原稿台カバーを全開にしてスキャンすると、画像が白く欠けたり、筋状や色のついた模様が出る。

対処

原稿を黒い布などでおおってください。

原因5
一様な背景の画像（青空など）をプレビューまたはスキャンしたとき、原稿の元の色味と違ってしまう。

対処

ScanGearの「自動色調整」をOFFに設定して、スキャンし直してください。

動作環境[*1]

Windows [*2]					
インタフェース	OS	メモリ	CPU	ハードディスク空き容量 [*5]	表示環境
USB 2.0 Hi-Speed	Windows XP SP1, SP2 Windows 2000 Professional SP4	128MB以上	Pentium Ⅲ以上[*3] (Celeron : 566 MHz以上)	350 MB以上	1024x768以上 カラー16ビット以上
USB	Windows XP SP1, SP2 Windows 2000 Professional SP2, SP3, SP4 Windows Millennium Edition Windows 98[*6], 98 Second Edition		Pentium Ⅱ 300 MHz以上[*3]		

Macintosh [*2]					
インタフェース	OS	メモリ	CPU	ハードディスク空き容量 [*5]	表示環境
USB 2.0 Hi-Speed	Mac OS X v.10.4	256MB以上	PowerPC G4[*4]/G5/ Intel製プロセッサ	200 MB以上	1024x768以上 32000色以上
	Mac OS X v.10.2.8 - v.10.3	128MB以上			
USB	Mac OS X v.10.4	256MB以上	PowerPC G3/G4		
	Mac OS X v.10.2.8 - v.10.3	128MB以上			

*1 OSの動作条件が高い場合はそれに準じます。
最新情報はキヤノスキャンホームページ（canon.jp/canoscan）をご覧ください。

*2 USBまたはUSB 2.0 Hi-Speedが標準装備され、Windows XP、2000、Me、98またはMac OS X v.10.2.8-v.10.4のいずれかがプレインストールされているコンピュータ。

*3 互換プロセッサも含みます。

*4 機種によってはUSB2.0をサポートしていないものもあります。

*5 同梱アプリケーションをインストールするのに必要な容量。

*6 「ファイル管理革命Lite」はWindows 98（First Edition）には対応していません。

- CD-ROM　ドライブ必要
- Macintosh ファイルシステム：Mac OS 拡張（ジャーナリング）、Mac OS 拡張

電子マニュアルの動作環境

Windows	Macintosh
● ブラウザ：Windows HTML Help Viewer ※ Microsoft Internet Explorer® 5.0 以上がインストールされている必要があります。 ご使用のOS やInternet Explorer のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Update で最新の状態に更新することをお勧めします。	● ブラウザ：ヘルプビューア ※ ご使用のOS のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、最新のバージョンに更新することをお勧めします。

主な仕様

		CanoScan LiDE 70
形式		フラットベッド型（原稿固定型）
読み取り素子		CIS（コンタクトイメージセンサー）
光源		3色（RGB）LED
光学解像度 *1		2400×4800 dpi
読み取り解像度		25～19200 dpi （ソフトウェア補間）
読み取り階調	カラー	RGB各色16ビット入力／16ビットまたは8ビット出力
	グレースケール	16ビット入力／8ビット出力
読み取り速度 *2（写真、文書）	カラー	8.6msec/line (1200 dpi)、17.3msec/line (2400 dpi)
	グレースケール、白黒	2.9msec/line (1200 dpi)、5.8msec/line (2400 dpi)
プレビュー速度 *2*3		約9秒
インターフェース		USB 2.0 Hi-Speed
最大原稿サイズ		A4／レター、216×297 mm
EZボタン		4ボタン（COPY、PHOTO、PDF、E-MAIL）
使用環境	温度範囲	5～35℃
	湿度範囲	10～90% RH（ただし結露のないこと）
電源		USBバスからの供給（ACアダプタ不要）
消費電力		動作時2.5W（最大）、待機時1.6W
最大外形寸法		258（幅）×374（奥行）×40（高さ）mm
質量		約1.7kg

*1 光学解像度は、ISO 14473規格をもとに、原稿を読み取る際の最大のサンプリングレートを表しています
*2 USB 2.0 Hi-SpeedモードのWindows環境における最速値。コンピュータへの転送時間は含みません。実際の速度は、スキャンする原稿やスキャンの設定、コンピュータの仕様等により変化します。
*3 キャリブレーション時間は含みません。

製品の仕様は予告なく変更することがあります

お問い合わせの前に

お問い合わせの前に、ここをチェック！！

- **すべてのソフトウェアをインストールしましたか？**（→Windows P.5、→Macintosh P.7）
- **スキャナのロックを解除しましたか？**（→P.9）
- **スキャナとコンピュータが正しく接続されていますか？**（→P.10）
- **アプリケーションソフトの［ソースの選択］で、お使いのスキャナを選択しましたか？**（→P.12）

本書または「スキャナ操作ガイド」（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は？

本機が正常に動作し、スキャナドライバのインストールも問題なければ、接続ケーブルやパソコンシステム（OS、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションで起こる場合は？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、スキャナドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

スキャナドライバのバージョンアップについては、キヤノンホームページまたはお客様相談センターにてご確認ください。

本機の故障の場合は？

どのような対処をしても本機が動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、本機の故障と判断されます。

- お近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
- 弊社修理受付窓口につきましては、別紙の「**サポートガイド**」をご覧ください。

※ 修理窓口へ宅配便で送付していただく場合

輸送中の振動などで損傷しないように、なるべくお買い上げ時の梱包材をご利用ください。

本機の梱包時/輸送時の注意点（重要）

梱包前にかならずロックスイッチを使ってスキャナ原稿読取ユニットを固定してください。本機を傾けたり、逆さにしたりせずに梱包/輸送してください。他の箱をご利用になる場合は、丈夫な箱にクッションをいれて、本機がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、かならず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種、または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の仕様製品と交換した際は、それまでご使用の付属品をご利用いただけない場合や、使用可能なOSが変更されることがあります。

どこに問題があるのか判断できない場合やその他のお困り事は

キヤノンお客様相談センター　050−555−90021　キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support

お問い合わせのシート

ご相談の際には、すみやかにお答えするために、あらかじめ下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。また、おかけまちがいのないよう、電話番号はよくご確認ください。

■スキャナについて
スキャナモデル名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
本体機械番号（保証書の機械番号の記載、もしくはスキャナ本体の底面（背面）をご確認ください。）
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
ご購入日（　　　　　　　　　　　　　　　　）
ご購入店（　　　　　　　　　　　　　　　　）

■スキャナの接続環境について
パソコンメーカー名（　　　　　　　　　　　　）　モデル名（　　　　　　　　　　　　　　　　）
内蔵メモリ容量（　　　　）MB
ハードディスク容量（　　　　　　　）GB　空き容量（　　　　　　　　）GB
使用しているOS名 ・Windows　□XP（SP:　　）□Me　□2000（SP:　　）□98　□98SE
・Macintosh OS X（Ver.　　　　　）
常駐プログラム（ウィルスチェック、ファイル圧縮等）
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
プリンタメーカー名（　　　　　　　　　　　　）　モデル名（　　　　　　　　　　　　　　　　）

■ソフトウェア環境
ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Ver.　　　　　　　　）
スキャナドライバインストール方法
□付属CD-ROM　□ダウンロード　□その他（　　　　　　　　　）

■エラー表示
エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

スキャナドライバを新しくするときは？

最新版のスキャナドライバは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
スキャナドライバを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、トラブルが解決することがあります。

準備
最新のスキャナドライバをダウンロードする
「自動インストールサービス」を使うと簡単に入れ替えができます。

キヤノン
キヤノスキャン
ホームページに
アクセス

ステップ1
古いスキャナドライバを削除する（Windowsの場合）
[スタート]→
[（すべての）プログラム]→
[CanoScan LiDE 70]→
[アンインストーラ]以降は画面の指示にしたがってください。

ステップ2
最新のスキャナドライバをインストールする

◆削除・インストールの前にスキャナとパソコンを接続しているケーブルを抜いてください。

※ 自動インストールを行う前に、ホームページで対象OSを必ず確認してください。
※ 自動インストールが正常に終了すれば、ステップ1〜2の操作は必要ありません。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、 **canon.jp/download** へ

お問い合わせ窓口

ホームページには、製品情報、Q&A 検索、ドライバダウンロードなどの情報が掲載されています。ぜひご利用ください。

●キヤノン キヤノスキャンホームページ　**canon.jp/canoscan**

■付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ

ソフトウェアについては、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」の電子マニュアル、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などをあわせてご覧ください。

● Adobe Acrobat Reader（アドビ・アクロバット・リーダー）

アドビシステムズ（株）　**http://www.adobe.com/jp/**「サポート」

● ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）

アークソフトジャパン　**0570-06-0655**　**http://www.arcsoft.jp/en/**「テクニカルサポート」

●読取革命 Lite（ヨミトリカクメイ・ライト）
●ファイル管理革命 Lite（ファイルカンリカクメイ・ライト）

パナソニック ソリューションテクノロジー（株）　**0570-00-8700**
パナソニック ソリューションテクノロジー ソフトサポートセンター　**http://panasonic.co.jp/pss/pstc/products/bundle/**

● ScanGear（スキャンギア）
● CanoScan Toolbox（キヤノスキャン・ツールボックス）

キヤノンお客様相談センター　**050-555-90021**
キヤノンサポートホームページ　**canon.jp/support**

■スキャナの電話ご相談窓口

お客様相談センター（全国共通電話番号）050-555-90021

【受付時間】　<平日> 9:00 ～ 20:00
<土日祝日> 10:00 ～ 17:00（1/1 ～ 1/3 は休ませていただきます）

※　上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9555 をご利用ください。
※　IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※　受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ お問い合わせされた場合、スキャナを接続しているコンピュータの状況などをお尋ねすることがあります。あらかじめ、P.43 の「お問い合わせのシート」のページに必要事項をご記入の上、大切に保管しておいてください。
※ **お問い合わせ窓口情報は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。**

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒 108-8011　東京都港区港南 2-16-6

QT5-0799-V02

PRINTED IN VIETNAM